

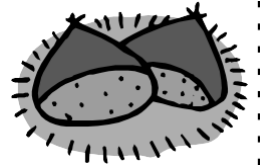


# 歯ッピィ〜はせしか通信

発行/長谷川歯科医院 〒554-0002 大阪市此花区伝法2-4-4

TEL06-6461-8211

FAX06-6461-8311



ホームページ <http://www.hasegawa-dc.net/> Eメール fjgxs417@ybb.ne.jp

こんにちは、院長の長谷川です。

11月に入ってもなんだか暖かい日(暑いくらい?)が続いていましたが、やはり少しずつ寒くなってきましたね。さて、長谷川歯科も1934年に祖父の徳俊(初代)が開院し、父の徳嘉(二代目)に引き継がれ、現在は私(昌徳)が継承させていただき約80年間(昭和62~平成7年は父、徳嘉の死去のため閉院)特に大きな事故もなく、歯科医療を行ってこれることができました。これもひとえに地域の皆様に支えていただいたお陰だと深く感謝しております。

そのお礼として、今月より長谷川歯科医院にご来院頂いている皆様へ当院からのお便り「歯ッピィ〜通信」を発行することとなりました。いつも、来院の折に親しくお話をさせていただいている皆様へ、私やスタッフたちが当院からのお知らせや歯の健康、生活に役立つ耳寄り情報を毎月お届けし一緒に健康について勉強していきたいと思っております。毎月、月初めに発行しますのでこれからのこの「歯ッピィ〜通信」をよろしく願い致します。

それでは、第一回目の「歯ッピィ〜通信」をお楽しみ下さい。

院長 長谷川 昌徳



## お役立ち歯科情報

### 事故で歯が抜けてしまった時の応急処置



「友達とぶつかって歯が抜けてしまった」「公園の遊具から落ちて前歯を打ち、抜けてしまった」。歯の根っこから全て抜けてしまうほど強く顔をぶつけることは、大人の場合少ないかもしれませんが、子どもはまれにありまします。皆さんはこういった時、どのような応急処置を行ないますか? 緊急事態ですが、そんな時でも慌てず知っておいてほしいことがあります。それは、抜けた歯はそれでおしまいにはならないということです。

まず、砂などの異物が口の中に入ってしまった場合は水で口をよくゆすいで洗い流します。出血がある場合は清潔なガーゼやハンカチで押さえ、血を止めるようにしましょう。

また、抜けてしまった歯はすぐに拾って回収します。歯に汚れが付いていたら、水でさっと軽く汚れを洗い流します。そして、抜けた歯を乾燥させないよう「清潔な牛乳」に浸して下さい。近くにコンビニがあったらそこで牛乳を買って浸しましょう。もし牛乳がすぐに準備できない場合は、口の中に抜けた歯を含んで歯の表面が乾かないようにします。そしてすぐに(できれば30分以内に)歯科医院で診てもらいます。上手くいけば抜けた歯を元通りにする事ができます。

ただし、成功するかどうかのポイントは「スピード」です。というのも、歯根膜は乾燥してしまうと細胞が死んでしまうため、生きていうちに戻さないと、歯と骨を着けることができなくなってしまいます。その時間がわずかに「30分」といわれています。

また、抜けてしまった歯は決して自分で戻さないようにして下さい。細菌感染の恐れがあり危険なので、それはやめて下さいね。



NTTレゾナントの「gooランキング」より参照